

人生に正解はない！

緊急事態宣言の解除後の10月24日までをリバウンド防止措置期間とし、引き続き感染予防対策の徹底と、段階的な日常生活や経済活動の再生・回復を図ります。皆さんの通常の学びの再開も目の前です、8時半登校の50分6時間授業の準備をしてください。



さて、3年生は9月16日の採用選考開始後、選考結果の連絡が入っていることと思います。皆さんは、荒川工業高校の学びを通して気付いた、自分の力(ちから)や興味・関心を基に会社選びをしたことと思います。その社会に出るための選択は、アルバイトや旅行先を決めることとは重みが断然に違い、内定通知を受けた時の嬉しさは大きかったのではないのでしょうか。だからこそ、先生方も真剣に皆さんの社会への挑戦を応援するのです。

ですが、**皆さんがどんな職業に就いて、どんな生き方をすればいいのかの正解は誰にもわかりません。**3年生の皆さん、皆さんは今、スタートラインに立っただけです。世の中の仕組みや、どんな仕事があるのかを知り、自分がやりたいことや、どう生きたら幸せかを考え、自信をもって、小さなことでもいいから行動する。そんな社会人としてのスタートラインです。

この先、成功も失敗もあります。しかし、たとえ失敗したからといって悔やむ必要はありません。全てはこの先の皆さんの力となります。辛い思いをした人は必ず強くなります。後悔した人は必ず更なる努力をするはずで**す。挫折や困難が皆さんを強く優しいひとにしてくれます。**

人生に正解などないからこそ、**色々なことにチャレンジをして経験を蓄えてください。**「そんなこと、やっても仕方ない」という人がいたら、それは寂しい考え方ですね。皆さんは成長できます！そんな考え方はぶっ飛ばしてください。

ぶらり、あらこう散歩



【定時】ものづくりの面白さ、電気の魅力を熱く語りながら、工業高校で学ぶ意義を伝える中込先生。「**何でそう思う？**」という魔法の言葉を使い、定時制の生徒たちの思考を深めています。生徒たちは、先生に理解してもらおうと、積極的に自分の考えをまとめていきます。時には、「なんとなく」という回答もありますが、その回答も逃しません。「**なんとなく、どうして思った？**」と・・・。(笑)

中込先生は、地域小学生対象の工作教室がコロナで中止となった際に、自宅でできる電子工作を考えリリースした先生で、現在、電子工作第二弾として「電子提灯」のリリース準備をしています。**どうすれば、実現できるか、どうすれば「ものづくり」の魅力を地域に発信できるか、ポジティブに考えて挑戦しています。**



挑戦は成長だ！荒工生！

「未来を創る！彩る！荒川工業」